



2024年も今日が最後の授業日となりました。9月から12月の学校生活は、修学旅行や遠足、校内陸上記録会、ありがとう集会、芋掘り体験、ポッチャ体験、昔遊び、はまなす幼稚園児との交流会等、子供たちが主体となるたくさんの体験学習があり、充実した教育活動を展開することができました。

また、昔遊びやポッチャ体験、親子奉仕作業、学校ビオトープSDGs親子学習会等におきましては、保護者や地域の皆様にご協力いただきまして、ありがとうございます。子供たちはさまざまな体験学習を通して、心豊かにたくましく成長しています。

明日から冬休みになります。子供たちにとっては心身ともに少しゆっくりできる期間となりますが、今年を振り返り、成長した自分を確認するとともに、新年の抱負や学年末に向けての目標を立て、自分を更に成長するための時間をもってほしいと思います。また、年末年始は家庭で過ごす時間が多くなります。家族の一員としての自分の役割等を考え、できそうなことを行うことも大切です。充実した冬休みを過ごし、1月8日(水)に元気な子供たちと笑顔で会えることを楽しみにしています。

末筆になりますが、保護者や地域の皆様の温かいご支援・ご協力に改めて感謝申し上げますとともに、よいお年を迎えられますよう心よりお祈り申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いたします。

第27回「げんでん科学技術振興大賞」受賞

今年度、エコロジー(自然環境保全)に取り組む、希望する児童による「中西エコクラブ」を発足しました。現在、4・5年生9名が所属しており、昨年度から取り組んでいる「学校ビオトープの再生」に向けて、活動を進めています。

この度、「中西エコクラブ」の取組が、第27回げんでん科学技術振興事業の大賞を受賞し、12月11日(水)に茨城県庁で表彰を受けました。表彰後には、小学校・中学校・高等学校の部の大賞受賞校が成果の発表をしました。本校はトップバッターでしたが、子供たちは緊張しながらも、堂々と発表することができました。本校の調査・研究の名称は「みんなでどそびオトープ大作戦2nd season」です。昨年度の4・5年生が総合的な学習の時間に取り組んだことを、今年度は「中西エコクラブ」が、調査・研究を継続・発展させてきました。子供たちの頑張りが認められ、大きな励みになりました。学校ビオトープの再生に関しましては、「学校ビオトープSDGs親子学習会」等での取組が大きな評価をいただいております。改めて、ご協力いただきました保護者や地域の皆様に感謝申し上げます。



「人を大切にする」人権集会



本校では、毎年、12月4日～12月10日の人権週間にあわせて、人権集会を実施しています。今年度は、12月10日の「人権デー」に、計画委員会による人権集会を実施しました。人権週間や、「人権」という言葉の意味を低学年にも分かりやすく説明した後、縦割り班による仲良しゲームや「ふわふわ言葉」の花束づくりを行いました。

「ふわふわ言葉」とは、相手の心を癒やしたり、元気にしたり、ほかほかと温かい気持ちにする言葉です。子供たち一人一人が今まで言われた「ありがとう」「だいじょうぶ?」「いっしょにあそぼう」などの「ふわふわ言葉」と、その場面を書いて、花をかたどった台紙に貼りました。今後も、「ふわふわ言葉」の花を増やしていきます。「ふわふわ言葉」をたくさん使って、みんなで温かい学級・中野西小をつくっていくことを願っています。

避難訓練・防災体験

12月9日(月)に避難訓練と防災体験を行いました。給食終了直後に大きな地震が発生し、その後、家庭科室より出火、延焼するという想定での訓練です。1・2・5・6年生は西側階段を利用し昇降口から、3・4年生は図書室ペランダから救助袋を使って、避難をしました。

避難訓練の後は、学年ブロックで防災体験を行いました。1・2年生は、市交通防災課の方を講師に迎え、模擬避難所開設体験と非常食の試食を行いました。3・4年生は、いばらきコープの方を講師に迎え、減災教室を行いました。防災グッズ(新聞紙のスリッパ)も作りました。5・6年生は、本校養護教諭を講師に、心肺蘇生・AED体験を行いました。

体験活動を通して、子供たちの防災の意識がさらに高まったようです。

